

令和4年度  
下水道事業会計予算の概要

## 1. 令和4年度予算の作成方針

当市の下水道事業は、平成28年度に策定した下水道事業経営戦略の方針に基づき、計画的な事業経営を進めてきましたが、令和2年度、経営戦略の見直し、更新を行いました。令和3年度、一部試算に誤りが見つかったことから、経営戦略を修正し、改めて使用料改定の要否について検証しましたが、令和3年度以降における投資・財政計画では、当面の資金不足発生は回避できるものと見込まれることから、令和2年度に試算した結果と同様、本改定期における使用料改定は見合わせることにしました。

しかしながら、中長期的な視点に立てば、人口減少や節水意識の高まりを背景とした有収水量の縮小により、経営の基本となる使用料収入が減少傾向に推移することが見込まれるとともに、今後、施設や設備の更新時期を迎えることなどから、事業経営は厳しさを増していくものと予想されます。

一方、下水道事業は、汚水の安定的な処理や公共水域の保全、浸水防除など公共的使命を有しており、厳しい経営環境の中にあっても、将来にわたって安定的なサービスの提供が求められるところでありますので、公営企業としての経済性を最大限に発揮し、効率的な経営を行うことによって、事業の持続性を担保することが必要となります。

そのためには、引き続き、収入の確保や支出削減に最大限努めながらも、下水道事業経営戦略を一つの指針に、計画的な事業経営を着実に実施していかなければなりません。

令和4年度予算原案の作成にあたっては、このような状況を十分認識した上で、次の方針に基づき原案を作成しました。

収入については、下水道の未接続世帯に対し、引き続き戸別訪問により接続を促すなど、水洗化率の向上に努めるとともに、下水道受益者負担金においても、新規賦課対象を把握し、収入の確保に努めることとします。

また、一般会計負担金及び補助金（一般会計繰入金）については、総務省が示す「地方公営企業繰出金について」、いわゆる繰出基準に基づいて、基準額全額を適切に予算計上しており、特に、資本費に対する繰入については、一般会計との合意事項に基づき、令和2年度までは対象資本費の7割を予算計上していましたが、経営戦略の見直しに併せて一般会計との協議により繰入率の見直しを行った結果、資本費に対する繰入率を令和3年度から4年度は65%、令和5年度以降は67%と設定することとしましたので、これをもとに予算計上しました。

支出については、維持管理コストの低減に努めることが必要との認識の下、維持管理経費に関しては、施設稼働に支障が生じることの無いよう必要額を確保するのはもちろんですが、効率的な経営を行う観点から、ゼロベースで経費を積み上げました。

投資事業に関しては、汚水管渠の改良に必要な予算を計上するとともに、平成22年度以降進めてきた雨水管渠の改築や新設について、令和4年度においても、他の投資事業の見込みや国庫補助の状況などに留意しながら、経営戦略の見直しに併せて令和2年度に見直し、更新を行った雨水管渠整備計画を基本に予算計上しました。

これらの方針に基づき、策定した令和4年度当初予算案は次のとおりです。

## 2. 令和4年度予算の概要

### (1) 令和4年度下水道事業会計 収入及び支出

項 目	令和4年度当初	令和3年度当初	増 減
収 益 的 収 入 (千円)	1,761,100	1,803,200	△ 42,100
収 益 的 支 出 (千円)	1,666,300	1,697,100	△ 30,800
資 本 的 収 入 (千円)	991,300	824,900	166,400
資 本 的 支 出 (千円)	1,737,800	1,553,700	184,100

### (2) 令和4年度下水道事業会計 業務の予定量

項 目	令和4年度当初	令和3年度当初	増 減	
公 共 下 水 道 事 業	—	—	—	
年 間 有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	3,197,490	3,220,058	△ 22,568	
接 続 戸 数 (戸)	21,215	21,087	128	
個 別 排 水 処 理 施 設 事 業	—	—	—	
年 間 有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	17,951	17,350	601	
設 置 戸 数 (戸)	104	101	3	
主 要 な 建 設 改 良 事 業 (千円)	493,613	332,432	161,181	
内 訳	公 共 下 水 道 事 業 (千円)	476,163	312,822	163,341
	個 別 排 水 処 理 施 設 事 業 (千円)	17,450	19,610	△ 2,160

(3)令和4年度 下水道事業会計予算総括表

【公共下水道事業】

収益的收入及び支出(3条予算)

(単位:千円、%)

科 目	R4予算額	R3予算額	増	減
(1)営業収益	794,578	822,736	△ 28,158	△ 3.4%
使用料	730,842	732,557	△ 1,715	△ 0.2%
処理料	20,342	19,760	582	3.0%
他会計負担金	43,272	70,351	△ 27,079	△ 38.5%
その他営業収益	122	68	54	79.4%
(2)営業外収益	949,301	964,160	△ 14,859	△ 1.5%
受取利息及び配当金	1	1	0	0.0%
他会計補助金	544,889	550,713	△ 5,824	△ 1.1%
長期前受金戻入	379,894	389,149	△ 9,255	△ 2.4%
その他営業外収益	24,451	24,271	180	0.7%
雑収益	66	26	40	153.9%
(3)特別利益	1	1	0	0.0%
計	1,743,880	1,786,897	△ 43,017	△ 2.4%
(1)営業費用	1,383,750	1,383,524	226	0.0%
管渠費	45,161	42,104	3,057	7.3%
処理場費	287,624	285,371	2,253	0.8%
排水設備促進費	306	306	0	0.0%
し尿投入施設運転管理費	8,385	8,281	104	1.3%
総係費	36,969	30,159	6,810	22.6%
職員給与費	53,458	54,221	△ 763	△ 1.4%
減価償却費	938,468	952,755	△ 14,287	△ 1.5%
資産減耗費	13,378	10,326	3,052	29.6%
その他営業費用	1	1	0	0.0%
(2)営業外費用	261,840	293,810	△ 31,970	△ 10.9%
支払利息	221,591	244,875	△ 23,284	△ 9.5%
消費税及び地方消費税	40,140	48,844	△ 8,704	△ 17.8%
雑支出	109	91	18	19.8%
(3)特別損失	5	5	0	0.0%
(4)予備費	3,000	3,000	0	0.0%
計	1,648,595	1,680,339	△ 31,744	△ 1.9%
収 支 差 引	95,285	106,558	△ 11,273	△ 10.6%

資本的收入及び支出(4条予算)

(単位:千円、%)

科 目	R4予算額	R3予算額	増	減
(1)企業債	647,400	570,400	77,000	13.5%
(2)負担金及び分損金	9,415	34,237	△ 24,822	△ 72.5%
負担金	2,479	2,934	△ 455	△ 15.5%
分損金	165	124	41	33.1%
工事負担金	0	24,536	△ 24,536	△ 100.0%
他会計負担金	6,771	6,643	128	1.9%
(3)補助金	315,491	199,242	116,249	58.4%
国庫補助金	164,700	49,800	114,900	230.7%
他会計補助金	150,791	149,442	1,349	0.9%
計	972,306	803,879	168,427	21.0%
(1)建設改良費	476,163	312,822	163,341	52.2%
管渠建設費	201,996	223,388	△ 21,392	△ 9.6%
処理場建設費	274,167	89,434	184,733	206.6%
(2)企業債償還金	1,237,739	1,215,106	22,633	1.9%
(3)予備費	1,000	1,000	0	0.0%
計	1,714,902	1,528,928	185,974	12.2%
収 支 差 引	△ 742,596	△ 725,049	△ 17,547	2.4%

【3条・4条の人員費】

(単位:千円、%)

区 分	R4予算額	R3予算額	増減
3条職員給与費	53,458	54,221	△ 763 △ 1.4%
4条職員給与費	30,833	31,230	△ 397 △ 1.3%
計	84,291	85,451	△ 1,160 △ 1.4%
職員数(3条)	7	7	0 0.0%
職員数(4条)	4	4	0 0.0%
計	11	11	0 0.0%

【個別排水処理施設事業】

収益的收入及び支出(3条予算)

(単位:千円、%)

科 目	R4予算額	R3予算額	増	減
(1)営業収益	4,095	4,088	7	0.2%
使用料	4,095	4,088	7	0.2%
(2)営業外収益	13,124	12,214	910	7.5%
他会計補助金	11,014	10,427	587	5.6%
長期前受金戻入	2,110	1,787	323	18.1%
(3)特別利益	1	1	0	0.0%
計	17,220	16,303	917	5.6%
(1)営業費用	15,920	14,893	1,027	6.9%
個別排水処理施設管理費	10,381	10,061	320	3.2%
減価償却費	5,537	4,830	707	14.6%
資産減耗費	1	1	0	0.0%
その他営業費用	1	1	0	0.0%
(2)営業外費用	1,280	1,363	△ 83	△ 6.1%
支払利息	1,272	1,355	△ 83	△ 6.1%
雑支出	8	8	0	0.0%
(3)特別損失	5	5	0	0.0%
(4)予備費	500	500	0	0.0%
計	17,705	16,761	944	5.6%
収 支 差 引	△ 485	△ 458	△ 27	5.9%

資本的收入及び支出(4条予算)

(単位:千円、%)

科 目	R4予算額	R3予算額	増	減
(1)企業債	14,900	16,700	△ 1,800	△ 10.8%
(2)負担金及び分損金	724	750	△ 26	△ 3.5%
負担金	724	750	△ 26	△ 3.5%
分損金	3,370	3,571	△ 201	△ 5.6%
他会計補助金	3,370	3,571	△ 201	△ 5.6%
計	18,994	21,021	△ 2,027	△ 9.6%
(1)建設改良費	17,450	19,610	△ 2,160	△ 11.0%
個別排水処理施設整備費	17,450	19,610	△ 2,160	△ 11.0%
(2)企業債償還金	4,948	4,662	286	6.1%
(3)予備費	500	500	0	0.0%
計	22,898	24,772	△ 1,874	△ 7.6%
収 支 差 引	△ 3,904	△ 3,751	△ 153	4.1%

【一般会計繰入金】

(単位:千円、%)

区 分	R4予算額	R3予算額	増減
公共下水道事業(収益分)	588,161	621,064	△ 32,903 △ 5.3%
公共下水道事業(資本分)	150,791	149,442	1,349 0.9%
計	738,952	770,506	△ 31,554 △ 4.1%
個別排水処理施設事業(収益分)	11,014	10,427	587 5.6%
個別排水処理施設事業(資本分)	3,370	3,571	△ 201 △ 5.6%
計	14,384	13,998	386 2.8%
合 計	753,336	784,504	△ 31,168 △ 4.0%